

学生記者企画

5

7

t

h

雄

飛

祭

DOKKYO UNIVERSITY
To Travel
Is
To Live
2021.11.5-6

ABORN



雄飛ホールでK-popを中心に計21曲のダンスを披露した。今年は、BTS、BLACKPINK、IZ*ONE、Brave Girlsなど世界的に大ヒットしたアーティストの曲が盛りだくさんでK-popファンにはたまらない、非常に楽しく見えたえのある公演となった。

New Folk Union



秋晴れの下、中庭を音楽で彩ったツインヴオーカルが印象的な『放課後フリータイム』。ポップなナンバーで場を盛り上げた。後半は一転してノスタルジックなナンバーも披露し、さわやかにステージを後にした。

お笑いサークル
ルナジリオ



ケインズ
ミュー

ルナジリオによるお笑いライブが行われ、モノマネや漫才が披露された。雄飛ホールには、学生や地域の方々合わせて約60人が観覧に訪れた。観客を巻き込む場面も見られ、会場に温かい拍手が沸き起った。

茶華道部



茶華道部はE204教室を使い、古流の生け花の展示を行った。菊などの秋の花を組み合わせ、個性に富んだ作品を披露した。会場は非常に落ち着いた雰囲気、来場者の心を和ませた。

11月5日(金)・6日(土)に2年ぶり57回目となる雄飛祭が開催された。新型コロナウイルス感染症対策を万全にして行われた今回。

爽やかな秋晴れに恵まれ、本学学生をはじめ、近隣の方々などが、ようやく開催できた雄飛祭を大いに楽しんだ。

Student Report

書道研究会



「音楽×書道」で観客をその世界観に引き寄せる演技は圧巻だった。想いが込められた躍動感溢れる文字を間近で感じることはできない。こしかな。

手形アート

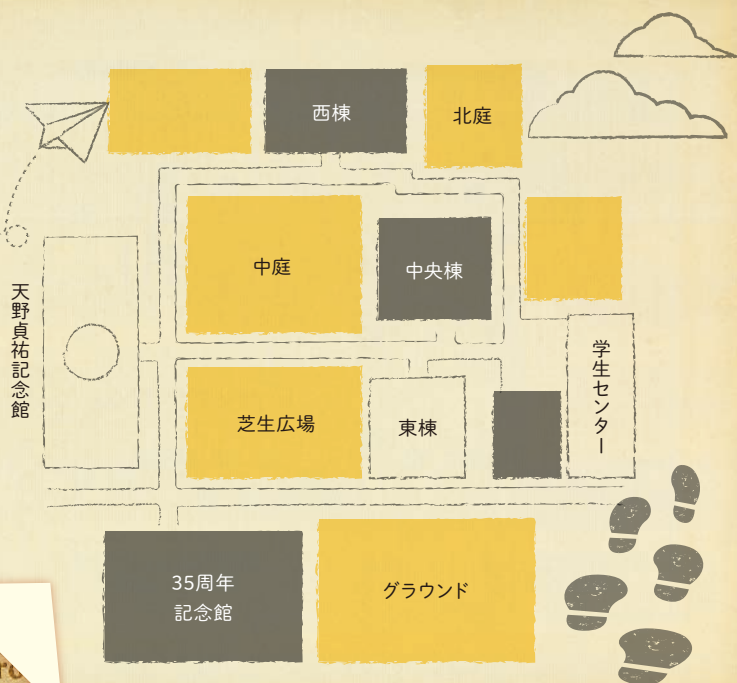


手形アートは「コロナを乗り越えたら何をやりたいか」と、自分の手形を一緒に紙に書いて、木をかたどった大きな紙に貼るというもの。カラフルで美しいアートとなっていた。旅行に行きたいなど、皆それぞれの想いを寄せていた。

和田ゼミ



剣花、犬など様々な形のバルーンアートを学生が手際よく作り、子ども連れをはじめとする来場者に手渡した。花のバルーンを手にした人たちが会場内に多く見られた。バルーンのやり取りをする際の学生の笑顔が印象的だった。



獨協秋まつり



中庭にて縁日「獨協秋まつり」が行われた。「ダーツ」、「的当てゲーム」、「間違いない探し」、「水中コイン落とし」の4つのゲームを行い、すべてクリアすると景品のお菓子が貰える。子供から大人まで幅広く楽しめるイベントとなった。

獨協かるた会



東棟の2階では、獨協かるた会による、かるたの体験会が行われた。参加者は、札を覚えるのに苦戦しながらも、楽しそうにかるたを行っていた。かるたをはらう様子は迫力があり、音をたたく音が静かな教室内に響きわたった。

編集後記

今年度の雄飛祭は新型コロナウイルスの影響により、例年とは違った形で行われました。模擬店やイベント数を限定しての開催となりましたが、時間を忘れさせてくれる、とても楽しい学園祭となりました。お忙しい中、私たちの取材にご協力頂いた皆さん、どうもありがとうございました！



学生記者一同